

# 第 89 回 定期演奏会

## 中央フィルハーモニア管弦楽団

<https://chuo-phil.com>

当団は、都内を中心に音楽活動を行っているアマチュア管弦楽団です。1965年に“音楽センターアンサンブル”という名称で産声をあげ、1973年、現在の中央フィルハーモニア管弦楽団に改称しました。最近では年2回の定期演奏会と年1回の室内楽演奏会を行っています。

練習は、主に土曜日の夜（まれに日曜・祝日）に行っています。指揮者による合奏練習のほか、弦楽器と管打楽器に分かれた分奏練習、必要に応じてパート練習を、プロのトレーナーの先生のご指導で行っています。肝心なのは常に練習をして、いいアンサンブルをしようという向上心だと考えています。団の練習で自分の課題を見つけ、個人練習をして再び団の練習に臨む、この繰り返しが大切だと考えています。

当団は、特定の行政や企業との直接的なつながりはなく、団の運営は団員の意志で決めています。また、会計、広報、演奏会や練習会場の確保、演奏会の段取りなど、楽団の運営を団員が少しずつ分担して行っています。

全員で楽団を運営し、プロの指揮者・トレーナーの先生方の指導を受け、地道に練習を重ね、練習の後は食事会（飲み会）に流れる、アットホームな雰囲気の楽団です。

中央フィルへの入団に際し、特にオーディションは行わず、楽団経験者には広く門戸を開けています。楽団のホームページからお問い合わせ頂ければ幸いです。

### ★演奏会ご招待★

中央フィルのHPやチラシをご覧になった方100名様をご招待いたします。

当団ホームページに掲載する申し込みフォーム（右QRコード）よりお申込みください。

締切：6月22日（日）23時

※ QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



### 【お問い合わせ】

[cpo\\_en\\_jun@yahoo.co.jp](mailto:cpo_en_jun@yahoo.co.jp)（中央フィル演奏会準備部）

## 指揮者 鈴木 織衛

東京藝術大学指揮科、同大学院卒。遠藤雅古、松尾葉子両氏に師事。藝大在学中より作曲家・故中田喜直氏の薫陶を受け、氏とのジョイントコンサートにより、ピアニストとしてデビューを果たす。その後は、日本屈指のオペラ団体・二期会において、数々の作品に指揮者、合唱指揮者、コレペティとして、また齊田正子、錦織健氏など人気声楽家のピアノ伴奏者として活躍した。1993年と1997年には、オペラ指揮の活動に対し、文化庁より年間奨学金を授与された。

1996年ベルリンでのドイツ室内管弦楽団定期演奏会でコンサート指揮者デビュー。2010年より13年間にわたり、オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者を務める。現在、多くの日本のオーケストラとの共演を重ねている。

また、ポップス等クラシック以外のアーティストにも信頼が厚く、森山良子、秋川雅史、岩崎宏美、日野皓正、レ・フレールをはじめ多くのコンサートを指揮、レコーディングにも参加している。

東京藝術大学指揮科講師。



## 大田区民ホール・アプリコ

JR 京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分  
京浜急行線「京急蒲田駅」西口から徒歩約7分



※申し訳ありませんが、4歳未満のお小様の入場はご遠慮頂いております。

## 団員募集

### ヴィオラ大募集!!

### 弦楽器（ヴァイオリン・チェロ・コントラバス）募集

### アンサンブル経験のある方

ちょっとでも興味があったら、気軽に楽器を持って見学にいらっしやいませんか？  
私たちと一緒に音楽を楽しみましょう。

📞 お問い合わせは [こちらへ](#) 📞

氏名（フリガナ）、楽器、連絡先電話番号、連絡先メールアドレス、楽器歴・オケ歴をご記入の上、

広報担当 [\[chuphil.press20@chuo-phil.com\]](mailto:chuphil.press20@chuo-phil.com) まで

